



社会委員会の活動報告

社会委員会は、10月3日～5日に宮崎県延岡市・大分県臼杵市・中津市の視察研修を実施しました。

『延岡市』（宮崎県）健康長寿のまちづくり市民運動

宮崎県延岡市の「健康長寿のまちづくり市民運動」は、平成21年に医師不足が発端となつて、同年に「地域医療を守る」 「健康長寿を推進する」ことを目的に、全国市町村初の「地域医療を守る条例」を制定しました。

市民運動は延岡市健康長寿推進市民会議が中心に行い、年2回の会議、具体的な取り組みは、委員8名構成の代表者を月1回開催して運営していました。

「1に運動、2に食事、3にみんなで健診受診」をスローガンとした市民運動行動計画書を作成し、活動促進のために市長が区長を健康長寿推進リーダーに委嘱し、区・地域が一体となるようにして、健康づくりを通じたまちづくり（社会参加の促進）を考えたものになっていました。

いきいき百歳体操の実施や、食事はよく噛んでゆっくり食べる（生活習慣の改善、減量）などにより、特定健診の受診率が活動前より10%上昇しました。

行政と市民が一体となり取り組んでいる点など、非常に参考になりました。

『中津市』（大分県）うすき石仏ねっと

臼杵市は、1995年に国宝に指定された60体を超える石仏群を持つまちです。



うすき石仏ねっとで使用される石仏カード

人口3万9千人で高齢化が進み、充実した医療・介護体制が求められる一方で、それを支える人材が不足しつつある中、医療、介護、調剤薬局、消防などの機関で住民・患者の情報を共有できるシステム「うすき石仏ねっと」がつけられました。

診療情報や健診結果、薬歴などを専門機関同士が共有でき、また救急の際にも適切な対応がとれるとのこと、 「市民の健康を守るため」のシステムであることがよくわかりました。

当初医師会が5つの病院間で

『中津市』（大分県）認知症ネットワーク研究会の活動

始めた連携システムに、現在100以上の施設が参加しています。市としても運営負担金を予算化し、民間と行政の強い協力体制で運営されていました。

中津市は、大分県の西北端に位置し、人口8万4千人、高齢化率は29%のまちで、ダイハツ工業の生産拠点、福沢諭吉の生誕地等でも有名なまちです。

平成23年に地域包括支援センター、医療職、介護職、地域住民が一体となり「中津市認知症ネットワーク研究会」を発足させ、活動していました。この研究会の代表者は、医師会との連携が重要なため、医師会の



中津市での視察の様子

会長が就任されていました。研究会は、認知症を正しく理解するために、研修会や症例検討会を開催したり、「認知症の人と家族、地域住民、専門職の誰でもが参加でき集う場」としてオンラインカフェ（認知症カフェ）を9ヶ所開設し、家族の相談に応じています。また、認知症サポーター養成講座を小学校や市内各所で開催したり、認知症高齢者搜索模擬訓練等も実施し、地域全体で認知症への理解を深め「心地よく安心して住みやすいまちづくりに取り組んでおり、参考になりました。

— 12月定例会市議会の放送予定日 —

伊那市チャンネル
12月番組（予定）表

伊那ケーブルテレビ
デジタル 11ch, C511ch

生放送		再放送
11月 26日	9:30 議会開会	12月19日の18:00～ 順次再放送します。日程については伊那市チャンネル等でお知らせします。
12月 5日	9:30 一般質問(1日目)	
12月 6日	9:30 一般質問(2日目)	
12月 7日	9:30 一般質問(3日目)	
12月 17日	9:30 議会閉会	

※過去の録画を議会ホームページで見いただけます。 ※伊那市議会の活動などをFacebookで発信しています。